

令和 2 年度食品安全委員会緊急時対応訓練の骨子（案）

食品安全にかかる緊急時対応を、関係府省と協力しつつ迅速かつ確実に行うことができるよう、以下の訓練を実施する。

重点課題	関係府省と連携した迅速かつ確実な初動対応を実施するための組織能力の強化			
形式	新任者研修	実務研修 (研修・講習会等)		確認訓練 (シナリオ非提示の実動訓練)
目的	緊急時における対応手順の理解・習得や、夜間／休日も含めた体制の整備につなげる	緊急時における情報収集・国民への情報提供を、わかりやすく正確に、かつ迅速に行うための知識や技能を養う。		緊急時の組織全体の対応手順を確認し組織全体の対応能力の向上を図るとともに、実務研修等によって習得した技術・知識のレベルを確認する
訓練名称	緊急時対応手順研修	情報収集・発信研修	緊急時対応事例講習会	確認訓練
対象者 (人員)	新任者を中心とした事務局職員	事務局職員	事務局職員	委員及び参集要員等
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 「緊急時対応手順のポイント」の内容に係る講義を受け、今後の対応を学ぶ（新規着任者研修の一講座としての位置づけ）。 緊急時における具体的な対応を学ぶため、初動対応として、委員会HPへの掲載手順等を学ぶ。 (web 参加も可能とする) 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急時における情報の収集から発信に至る一連の対応について、基本的な知識・技能の習得を目的とするもの。 専門家を講師として、仮定の事案を設定したグループワーク等を行い、手法の確認と、気を付けるべき点についての気づきを得ることを目指す。 (web 参加も可能とする) 	<ul style="list-style-type: none"> 過去に緊急時対応を経験した者を講師として、食品安全に関する緊急時対応について、情報の収集・発信をはじめとした実際の対応事例について学ぶ。 事例の紹介、事例を通して得た教訓などを共有し、参加者で意見交換を行うことで、想像力の向上、気を付けるべき点の気づきを得ることを目指す。 (web 参加も可能とする) 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者庁主導の下、実践的なシナリオ（非提示）で、関係府省庁合同の実動訓練を行う。
実施時期	5月	6～7月	8～10月頃	12月上旬
所要時間	1時間	1時間	2時間	1日（業務時間内）